

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（890））
2. 日時：平成30年4月24日 18時05分～18時10分
3. 場所：原子力規制庁 8階会議卓

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

矢野審査チーム員、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 主任

5. 要旨

- (1) 日本原子力発電株式会社から、平成26年5月20日に申請、平成29年1月24日及び平成30年2月13日に一部補正のなされた東海第二発電所の工事計画認可申請について、当該申請書に係る補足説明資料の一部が提出された。
- (2) 原子力規制庁から、事業者の準備が整ったものからヒアリングを進め、必要に応じて指摘を行っていく旨を伝えた。
- (3) 日本原子力発電から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 工事計画審査資料 V-4-1 安全弁及び逃がし弁の吹出量計算書
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 安全弁及び逃がし弁の吹出量計算書のうち補足-200-1【安全弁及び逃がし弁の必要な吹出量の設定根拠】
- ・ 竜巻への配慮が必要な施設の強度に関する説明書
- ・ 竜巻評価の強度計算における施設の代表性について
- ・ 火山、竜巻への配慮が必要な施設の強度計算における評価対象部位について
- ・ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 工事計画審査資料（本文） 設計及び工事に係る品質管理の方法等
- ・ 東海第二発電所 工事計画に係る補足説明資料（品質保証計画書（工認本文）について）
- ・ 設計及び工事に係る品質管理の方法等
- ・ 東海第二発電所 工事計画に係る説明資料（設計及び工事に係る品質管理の方

法等について)

- ・可搬型重大事故等対処設備のうち車両型設備の耐震性についての計算書
- ・可搬型重大事故等対処設備のうちポンベ設備の耐震性についての計算書
- ・工事計画に係る補足説明資料 耐震性に関する説明書のうち補足-340-3【可搬型重大事故等対処設備の耐震性に関する説明書に関する補足説明資料】
- ・工事計画に係る補足説明資料 耐震性に関する説明書のうち補足-340-14 可搬型重大事故等対処設備のうちポンベ設備の耐震性に関する説明書の補足説明資料